

事務事業名		農村地域防災減災事業負担金(沢田・奥沢田ため池)			所属部	建設部		所属課	農地整備課	
総合計画 体系	政策名	〈Ⅴ〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉			所属G	農業用施設整備G		課長名	保科 浩二	
	施策名	〈34〉農業の振興			担当者名	菅澤 直樹		電話番号	0854-40-1068	
	目的	市内の農家	意図	安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。		(内線)		2402		
	基本事業	〈097〉農業基盤の整備・保全			予算科目	会計 款 大事業 土地改良事業		0 1 3 0 0 2 業名		
	目的	担い手農家をはじめとする農家	意図	働きやすい環境で、農業の生産性が維持・向上する。		項 目 中事業 中事業		0 5 5 5 3 6 業名 農村地域防災減災事業負担金		

1 現状把握 (DO)

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)		② 意図(対象がどのような状態になるのか)	
受益者		老朽ため池を改修することで、水利の確保が容易になり、維持管理労力の軽減が図られる。	
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)			
事業期間 ☐ 単年度のみ ☐ 単年度繰返(年度～) ☒ 期間限定複数年度 (R2 年度～ R8 年度)		■内 容 :耐震性向上を図るためのため池改修、又は地震からの安全確保及び豪雨による決壊防止のために必要なため池改修を行う。 ■負担率 :国55%、県34%、市11%(ため池整備事業 地震・豪雨対策型) ■事業箇所 :沢田ため池 1箇所、奥沢田ため池 1箇所 ■総事業費 :542,100千円	
④ 主な活動		⑤ これまでの改革・改善経緯	
R5年度実績(R5年度に行った主な活動)		(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	
■県及び関係機関、受益者との協議・調整 ■負担金の支出		R5年度より優位な起債を充当 (一般公共債⇒合併特例債)	

(2)事務事業の指標

成果指標		単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア	事業進捗率(事業費)	%	13.0	13.0	33.3	48.1
イ						
ウ						
エ						

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移		単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
【県営事業】 ■事業費 : 110,000千円 ■市負担金: 12,100千円(負担率11%) ■充当起債: 合併特例債(R5～)	財 源 内 訳	国庫支出金	千円				
		県支出金	千円				
		地方債	千円	100	0	11,400	10,400
		その他	千円				
		一般財源	千円	87	0	700	600
	事業費計		千円	187	0	12,100	11,000

2 事後評価【SEE】

① 事業実績 における成果	ため池改修事業中であり、具体的成果は出ていない。
② 事業実施 するうえでの 課題	県営事業につき、島根県の事業計画に沿った地元調整が必要である。
③ 課題解決 に向けた改革 改善等	県及び受益者と連携し、引き続き円滑な事業推進に努める。